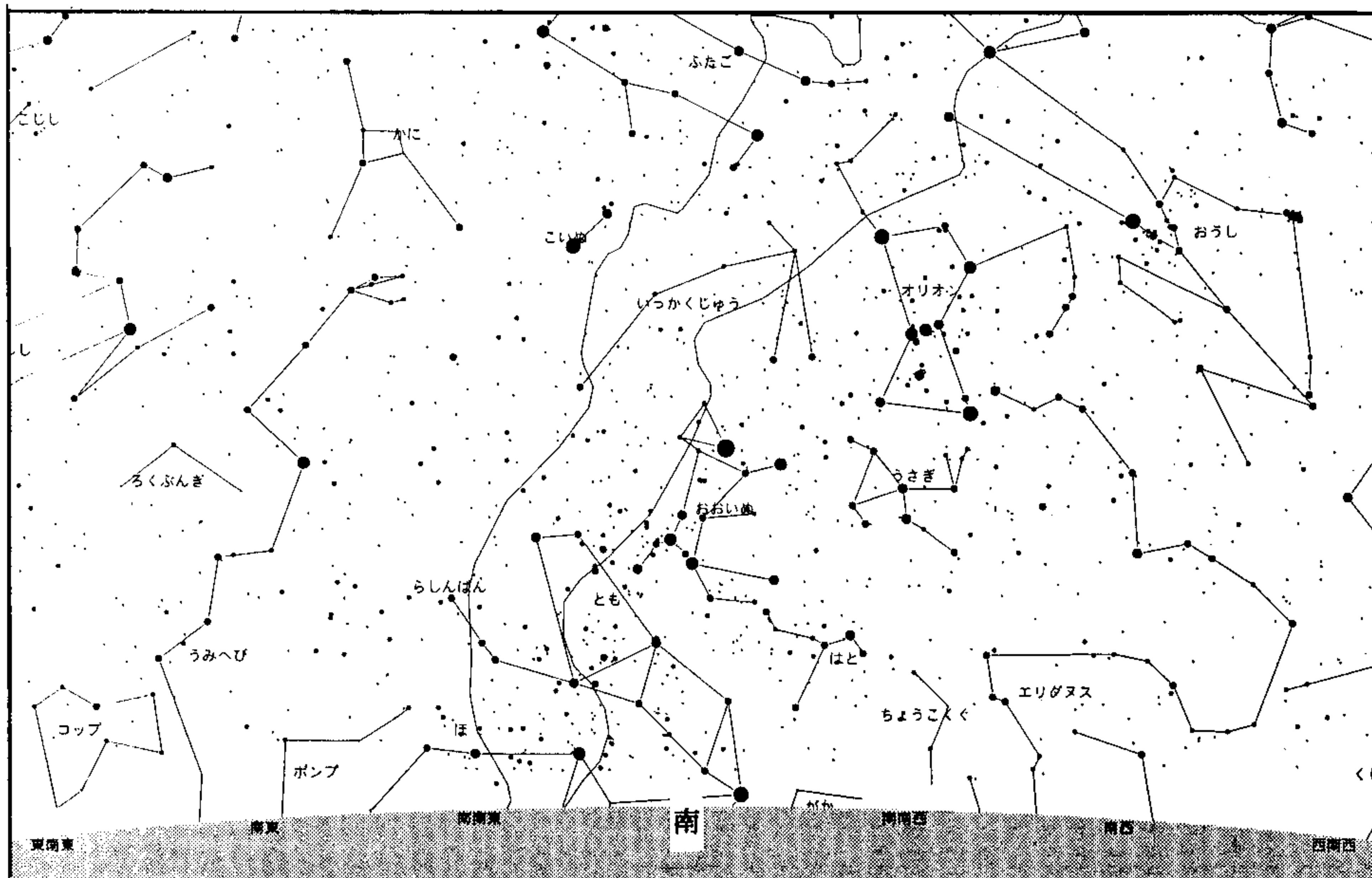


プラネタリウムへようこそ！

入間市児童センター 2月の星空（資料協力：児童センター天文ボランティア）

（2000年2月号）



※上の星図は2/1の夜10時、2/15の夜9時、2/30の夜8時頃の星空です。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

==<土星の神秘>==

夕方の方の南に土星が神秘的な輝きをみせています。今月は土星の解説をしてみましょう。

土星の一年（1公転）は約30年、太陽からの距離は14億Km余りで、これは地球から太陽までの距離のおおよそ10倍になります。太陽から大変遠いため平均気温はマイナス140℃位。生物はとても生きていけない過酷な環境です。また、土星の大半は水素という軽い気体から出来ているため、土星のすっぽり入る大きなプールに土星を入れると土星は水面にプカプカと浮いてしまい、あたかも大きな“ウキワ状態”になります。

尚、土星の1日は約10時間になります。

==<惑星>==

【水星】夕方の方の西天で15日に太陽から最も離れるので夕方見やすくなります。

2月中旬には-0.5等級。

【木星】うお座からおひつじ座を移動する木星は夕方の方の西空にある。夜10時には地平線に沈みます。高度が高い時見よう

【金星】明け方の南東天で輝く「明けの明星」望遠鏡では三日月のような金星の姿が見えます。

【土星】おひつじ座を移動する土星は木星の東側（南に向かって左側）にあります

【火星】夕方の方の西空低く見えます。夜の早い時間（8時）には沈んでしまいます。